

## 平成31年度/令和元年度 活動報告

総会1回、講演会1回(5月30日)、ショートコース(0回)、シンポジウム1回(10月30日-11月1日)、市民公開講座0回、研究会1回(1月23日)、Web機関紙発行1回(2月15日)、Web論文誌発行1回(9月7日)、渉外活動WG主催 女子中高生支援活動1回・保護者対象講座2回、若手部会WG主催 JEMEA サマースクール1回(9月18-19日)、シミュレーションWG講習会0回、シミュレーションWG主催講演会0回、電磁波エネルギー応用セミナー0回、マイクロ波工業応用セミナー0回、安全・技術講習セミナー0回、マイクロ波技術研修0回、国際会議0回、ワークショップ0回 協賛 5件、後援 2件、共催0件

令和元年5月16日

会議名称：「Microwave Workshops & Exhibition 2019(MWE2019)」 協賛承諾

開催日時：2019年11月27日(水)～11月29日(金)

開催場所：パシフィコ横浜

主催団体：一般社団法人 電子情報通信学会 APMC国内委員会

令和元年5月30日(木)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会平成31年度/令和元年度 第1回理事会

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 小会議室

令和元年5月30日(木)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会平成30年度定期総会

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 シンポジウムスペース

平成31年3月31日の会員数(3/31付退会希望者を除いた人数)

正会員(個人)：138、正会員(団体)30社(35口)、学生23名

合計191名

平成 30 年度定期総会時点の会員数

正会員（個人）：142 名、正会員（団体）30 社(35 口)、学生 23 名

合計 195 名

総会出席者 総会本人出席 43 名、委任状 74 名 = 117 名

定足数 92 を上回り総会が成立(5 月 30 日)

(定足数は、メールで連絡取れない人,総会で除名予定の人を除いて計算)

令和元年 5 月 30 日 (木)

第 10 回 日本電磁波エネルギー応用学会 講演会 -電磁場が織りなす様々な活性とその利用-

協賛：IEEE MTT-S Japan/Kansai/Nagoya Chapter・一般社団法人日本エレクトロヒートセンター・公益社団法人日本化学会・一般社団法人日本鉄鋼協会・公益社団法人有機合成化学協会

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 シンポジウムスペース

出席者： 講演会参加者：73 名（うち非会員 21 名）

懇親会参加者：40 名（うち非会員 6 名）

プログラム（講師 敬称略）

「マイクロ波振動による相転移促進現象：ハイドレート地層からの経済的に引き合うガス回収法を目指して」

○佐藤元泰、中谷伸、田中基彦 先生（中部大学）

「高電圧・プラズマによる青果物の収量改善と鮮度保持」

高木浩一 先生（岩手大学）

「マイクロ波熱効果と特異効果の分離：不斉触媒反応の場合」

山田 徹 先生（慶應義塾大学）

「マイクロ波を用いる有機合成：学理探求と社会実装の狭間で」

高谷 光 先生（京都大学・化学研究所）

【JEMEA情報発信コーナー報告】

機器・資料の展示・カタログ・チラシのご提供（順不同）

1. (株)エヌ・ティーエス様「パルスパワーの基礎と産業応用」のチラシ
2. MWE2019 事務局 様「マイクロウェーブ展 2019」のチラシ
3. (株)科学工業社 様「ケミカルエンジニアリング 6月号」展示
4. テレダイン e2v(株) 様 カタログ展示

(JEMEA 関係)

1. 第 4 回 JEMEA 若手サマースクール (9/18-19)のチラシ
2. Sympo2019(つくば)サーキュラー
3. JEMEA 関係者の著作本と出版元からの割引券つきのチラシ
4. JEMEA 関係者が編集に携わった書籍の展示と割引チラシ
5. 機関誌・論文誌バックナンバー

令和元年 5 月 30 日（木）

第 5 回 JEMEA 進歩賞受賞者発表

【該当者なし】

令和元年 5 月 31 日（金）

法人税納税

令和元年 6 月 17 日（月）

電磁波応用を目的とした分野融合ワーキンググループ

内容：異分野融合 Gr 今年度活動指針に関する打ち合わせ

場所:東北大

出席者: 福島潤先生(東北大学)、福島英沖先生 (株豊田中央研究所)

目的/内容：電磁プロセス構築と産業応用への展開を目的として、日本鉄鋼協会との連携方針について議論。鉄鋼協会でのセッション立ち上げを提案。

令和元年 6 月 27 日(木), 7 月 3 日(水)

渉外活動ワーキンググループ

「お茶の水女子大学附属幼稚園保護者対象サイエンス講座（電子レンジの不思議）

（次世代保護者対象）主催

開催場所：お茶の水女子大学アカデミックプロダクション研究棟 201 室

令和元年 6 月 28 日(金)

東京都庁（新宿）に平成 30 年度事業報告書（6 種類）、「役員変更等届出書」提出

- 1.事業報告書
- 2.財産目録
- 3.貸借対照表
- 4.活動計算書
- 5.役員名簿及び名簿のうち報酬を受けたことがある者の名簿
- 6.社員のうち 10 人以上の者の名簿

令和元年 7 月 5 日(金) 所得税納税

令和元年 7 月 10 日 (水)労働保険令和 1 年度手続きおよび納税

令和元年 7 月 10 日 「J-STAGE 版 JEMEA Web 機関誌」発表（初回号、第 2 巻第 1 号、第 2 巻第 2 号、第 3 巻第 1 号、第 3 巻第 2 号、第 4 巻第 1 号、第 4 巻第 2 号）

令和元年 8 月 2 日(金)

会議名称：第 14 回エレクトロヒートシンポジウム 協賛承諾

開催日時：令和元年 11 月 8 日(金) 時間 9:15～17:00

開催場所：大田区産業プラザ PiO 大展示ホール

主催団体：一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター (JEHC)

令和元年 8 月 9 日(金)-11 日(日)

渉外活動ワーキンググループ

「女子中高生夏の学校 2019～科学・技術・人との出会い～」参加

マイクロ波技術応用のお話、マイクロ波染色（草木染め）、キャリア相談

染色工学の女性専門家と高校女性教員がゲストスタッフ

令和元年 8 月 15 日

会議名称：「ひらめき☆ときめき」サイエンス

電子レンジ de サイエンス!" 後援承諾

開催日時：令和元年 8 月 18 日(日) 時間 10:00～16:00

開催場所：けいはんなプラザ会議室ナイル

主催団体：有限会社ミネルバライトラボ

令和元年 8 月 19 日(月)

会議名称：「四国マイクロ波プロセス研究会第18回フォーラム」協賛承諾

開催日時：令和元年9月26日(木) 時間13:15～16:50

開催場所：e-とぴあ・かがわ BB スクエア

主催団体：四国マイクロ波プロセス研究会(SIMPI)

令和元年9月7日(土)

機関誌・論文誌編集委員会

「JEMEA Web 論文誌第3巻」(会員限定、Web版)発表

令和元年9月13日(金)

会議名称：ISPlasma2020 / IC-PLANTS2020 後援承諾

開催日時：2020年3月8日(日)～3月11日(水)

開催場所：名古屋大学

主催団体：応用物理学会 (ISPlasma2020/IC-PLANTS2020 運営事務局)

令和元年9月18日(水)-19日(木)

JEMEA 若手部会ワーキンググループ/電磁波応用を目的とした分野融合ワーキンググループ

第4回 JEMEA サマースクール開催

参加人数：19名(社会人15名、学生4名)

(JEMEA 会員13名、非会員(社会人)5名(講師2名含む)、非会員(学生)1名)

場所：岡山大学 津島キャンパス

〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号

湯郷グランドホテル

〒707-0062 岡山県美作市湯郷581-2

プログラム：

【9月18日】

講演会1 広島大学 深澤 智典先生

「マイクロ波加熱水熱処理による粉体状廃棄物のゼオライトへの再資源化」

講演会2 岡山大学 仁科 勇太先生

「グラフェン類の効率的合成：マイクロ波への期待」

仁科研究室見学

湯郷グランドホテル移動

【9月19日】

講演会3 (株)豊田中央研究所 福島 英沖先生

「マイクロ波の加熱効率と熱損失および高温加熱の課題」

総合討論

令和元年9月20日(金)

会議名称：「第402回 生存圏シンポジウム 第16回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム –マイクロ波高度利用と先端分析化学– 第9回先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム –マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究–」協賛承諾

開催日時： 2019年12月18日 13時～18時

会場名： 京都大学 宇治キャンパス 木質ホール3階

主催団体： 京都大学 生存圏研究所

令和元年10月29日(火)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会 平成31年度/令和元年度第2回理事会

開催場所：茨城県つくば市 産業技術総合研究所 つくば中央 共用講堂 多目的室

令和元年10月30(水)日-11月1日(金)

「第13回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム(Sympo2019(つくば)-「科学技術都市から電磁波・マイクロ波利用の学術研究と産業応用を発信-」

開催場所：茨城県つくば市 産業技術総合研究所 つくば中央 共用講堂

#### 1.10/30-11/1 の参加者全体についての報告

●のべ参加人数 311 名

(シンポジウム 175 名、懇親会 93 名、機器展示ブース訪問のみ 43 名)

うち、10/30(水)夕方、機器展示スペースにて開催の「ミキサー」(情報交流会)

参加者：88 名

●参加総数 219 名 (うち非会員 108 名)

内訳

シンポジウム参加 175 名

懇親会のみ参加 1 名

機器展示のみ 43 名

合計 219 名 うち海外からの参加者 1 か国 (中国) 14 名

業界別内訳

産業界 81 名

官 70 名

学 78 名

=====

合計 219 名

#### 2. シンポジウムのみの方の来場者参加者内訳

産業界 73 名

官 24 名



学 78名

=====

合計 175名

うち海外からの参加者1か国14名。

### 3. シンポジウム詳細

令和元年10月30日(水)-11月1日(金)

第13回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム(Sympo2019(つくば))

—科学技術都市から電磁波・マイクロ波利用の学術研究と産業応用を発信—

場所：産業技術総合研究所 共用講堂 1F 講堂/ 2F 大会議室

出席者:175名(内訳:会員110名・非会員65名(うち協賛団体会員13名含))

発表件数：94

(内訳)

特別講演：1

一般口頭発表：41

ポスター発表：26

China-Japan Joint Session:14

マイクロ波講座:3

企業発表：9

JAXA 理事 國中 均先生の特別講演、口頭・ポスター発表、企業発表、China-Japan Joint Session、マイクロ波講座ⅠⅡⅢ

●企業機器展示/広告出稿企業様

★マークは機器展示出展企業 11 社 ○マークは広告出稿企業 7 社

(社名 50 音順)

【★アステック株式会社】

【★株式会社アミル】

【★株式会社アントンパール・ジャパン】

【安立計器株式会社】

【★○計測エンジニアリングシステム株式会社】

【★四川宏图普新マイクロ波科技有限公司】

【★○四国計測工業株式会社】

【★東京計器株式会社】

【★○東京理化器械株式会社】

【○マイルストーンゼネラル株式会社】

【★○マイクロ電子株式会社】

【★○Chengdu Wattsine Electronic Technology】

4.懇親会開催報告

2019 年 10 月 31 日(木) 懇親会 於：産総研内 レストラン ピクニック

出席者:93 名(内訳:会員 58 名・非会員 35(うち協賛団体会員 5 名))

令和元年 11 月 7 日 (木) - 11 月 30 日 (土)

令和 2 年度理事候補者推薦受付

令和元年 11 月 18 日 (月)

会議名称：「第 125 回触媒討論会 特別シンポジウム」協賛承諾

開催日時： 2020 年 3 月 27 日 (木) 14:30-17:30

会場名： 工学院大学 新宿キャンパス 触媒討論会会場

主催団体： 一般社団法人触媒学会

令和元年 11 月 22 日(金)～12 月 31 日(火)

第 6 回 JEMEA 進歩賞 応募者募集

令和元年 11 月 22 日(金)～12 月 31 日(火)

第 2 回 JEMEA 学会賞 応募者募集

令和元年 11 月 22 日(金)～12 月 31 日(火)

令和 2 年度ワーキンググループ募集

令和元年 12 月 5 日 (木) JEMEA シンポジウム賞/ポスター賞受賞者発表

「JEMEA シンポジウム賞 (昨年まではベストペーパー賞)」2 名(敬称略)

3A12

「高量子収率カーボン量子ドットの合成におけるマイクロ波選択加熱の影響」

“The effects of microwave selective heating on the synthesis of high quantum yields carbon quantum dots”

萩原 健太(上智大学)

1B14

「マイクロ波照射下での WO<sub>3</sub> 触媒を介した 2-プロパノールの脱水反応の in situ /operando 観測」

“In situ / operando analysis of dehydration reaction of 2-propanol by WO<sub>3</sub> catalysis under microwave irradiation”

樋口 智貴(a 東京工業大学)

JEMEA ポスター賞 (1 件) (敬称略)

P06

マイクロ波による分子内環化反応の加速効果 (2) : ナザロフ環化反応

”Microwave Enhancement on Intramolecular Cyclization (2) : Nazarov Cyclization”

久保田 悠介 (慶應義塾大学)

令和元年 12 月 8 日 (日)

電磁波応用を目的とした分野融合ワーキンググループ

「マイクロ波エネルギー分野の応用展開に関する打ち合わせ」

場所：東京工業大学 和田研究室

令和元年12月16日 「J-STAGE版 JEMEA Web論文誌発表」 (第1巻・第2巻・第3巻)

第3巻のみ発行1年間はJEMEA会員限定

令和元年 12 月 30 日(月)

所得税納税

令和2年1月11日(土)

電磁波応用を目的とした分野融合ワーキンググループ

「マイクロ波エネルギー分野の応用展開に関する打ち合わせ」

場所：東京工業大学 和田研究室

令和2年1月22日(水)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会 平成31年/令和元年度第3回理事会(1)

場所：京都大学東京オフィス 中会議室

令和2年1月23日(木)

特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会 平成31年/令和元年度第3回理事会(2)

場所：京都アカデミアフォーラム in 丸の内 10F 中会議室

令和2年1月23日(木)

第13回 日本電磁波エネルギー応用学会研究会「最先端技術を用いたマイクロ波医療応用」  
(協賛) IEEE MTT-S Japan/Kansai/Nagoya Chapters /一般社団法人日本エレクトロ  
ヒートセンター

開催場所：京都アカデミアフォーラム in 丸の内 10F 大会議室

研究会 54名(講師3名含む、うち非会員14名)、懇親会 32名(講師3名含む、うち非会員7名)

プログラム：

「次世代乳がんスクリーニングのための世界初のマイクロ波マンモグラフィの実現」

木村 建次郎 先生(神戸大学)

「手術支援機器へのマイクロ波導入「血も煙も出ず、MR画像と干渉しないエネルギー手術機器開発」

谷 徹 先生(滋賀医科大学)

「マイクロ波で広がる肝癌治療～マイクロ波凝固壊死療法～」

高見 裕子 先生（九州医療センター）

医療機器のデモ（法人名 50 音順）

アルフレッサ ファーマ株式会社 様（マイクロターゼを使っのデモ）

日機装株式会社（アクロサージを使っのデモ）

「パネルディスカッション」

パネリスト：3名の講師の先生方

モデレーター：国士舘大学 二川佳央氏

令和2年2月15日 「JEMEA Web機関紙第5巻第1号(JEMEA会員限定)」発表

令和2年2月21日（金）

電磁波応用を目的とした分野融合ワーキンググループ

令和2年度設立「マイクロ波加熱と材料MIワーキンググループ」の

情報収集のため、福島英沖先生（株豊田中央研究所）と慶應義塾大学の量子コンピュータ専門

の先生との面談。

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス/矢上キャンパス

来往舎/伊藤公一研究室/山田徹研究室

令和2年3月4日(月)「J-STAGE版 JEMEA Web機関誌発表」(第5巻第1号 発行1年間はJEMEA

会員限定)

令和2年3月10日(火)

3月31日締切 令和2年度の「事業計画と予算書/新任・再任理事候補者」ご確認と投票のお

願い開始

会員過半数を超え、108名の承認を得て、「事業計画」成立。理事候補者を総会に諮ることが決定。

令和2年3月31日の会員数(3/31付退会希望者を除いた人数)

正会員(個人)：135名、正会員(団体)29社(34口)、学生35名  
合計199名

平成31年度/令和元年度総会時点の会員数

正会員(個人)：136名、正会員(団体)29社(34口)、学生34名  
合計199名(5月22日11時現在)

総会出席者 総会本人出席 44名、委任状 64名=108名

定足数95を上回り総会が成立(5月22日11時時点) (総会当日口頭発表)

(メールで連絡取れない人を除いて定足数算出)

以上